

新任生涯学習関係職員研修講座

職員研修
有志指導者研修
要請研修

生涯学習・社会教育の推進に関する基本的な知識・技術を習得すること、また、資質向上を図り、日常業務への意欲を高めることを目的として今年度最初の研修会を開催しました。県及び市町村の生涯学習・社会教育関係者、地域づくりに係わる新任職員 80 名が参加し、職務の基盤となる知識や考え方、業務に役立つスキル等を学びました。

◆ 生涯学習・社会教育を推進するにあたり〈講義・講話〉

午前は、岩手大学名誉教授 新妻 二男（にいづま つぎお）氏から「生涯学習の理念と社会教育」と題してご講義いただきました。受講者からは「概念だけでなく時代背景や法など複数の視点に基づいたお話が面白く、大変勉強になった」「講義が分かりやすく、改めて生涯学習の大切さを学ぶことができた」等の感想が寄せられました。

午後は、当センター所長 久慈 孝（くじ たかし）が、「新任生涯学習関係職員への期待」と題して講話を行いました。グラフや表を用いた現代の社会情勢や今日的な課題、解決に向けた取り組みなどの説明をとおして、生涯学習・社会教育に関する知識や必要性について理解を深めました。

新妻二男氏【講義】



所長【講話】

◆ 選択研修：業務に役立つスキルを学ぶ



長崎由紀氏【すぐできるアイスブレイク】



田原美晴氏【公務員のビジネスマナー】



阿部貴弘社会教育主事【Google フォームを使ったアンケートの作り方】

講話の後は、3つの会場に分かれて選択研修を行いました。いわて子どもの森チーフプレーリーダーの長崎由紀氏からは「すぐできるアイスブレイク」について、コミュニケーションアドバイザー（他）の田原美晴氏からは「公務員のビジネスマナー」について、当センター職員からは「Google フォームを使ったアンケートの作り方」について、それぞれ演習をとおした研修が行われました。



《受講者の声》

- どのように地域に貢献していくべきか迷っていたが、今回理念や基礎知識を学んだことで道が開けたように感じた。
- アイスブレイクは楽しく、初対面からうちとけるのに十分な効果があると感じた。
- 分からなかったことや、曖昧だったマナーについて確認することができてよかった。
- Google フォームについて、便利なツールへの理解が深まって面白かった。

《受講者の評価》

A（有意義）	77.8%
B（どちらかといえば有意義）	20.8%
C（どちらかといえば有意義でない）	1.4%
D（有意義でない）	0%

《担当者（平澤）から》

「充実した、よい学びの機会となった」「今回学んだことをすぐに実践したい」等の感想がありました。参加された多くの方にとって、今後の業務に役立つ有意義な研修になったことを嬉しく思います。